

あなたのやさしさが鎌ケ谷で役立ちます



平成19年11月22日 第72号

発行……社会福祉法人
鎌ケ谷市社会福祉協議会
〒273-0195
鎌ケ谷市初富928-429
総合福祉保健センター5F
TEL.047-444-2231
FAX.047-446-4545

●歳末たすけあい募金にご協力をお願いします！

12月1日～31日まで「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい募金運動が始まります。皆様からご協力いただいた募金は、地域で支援を必要とする人達のために配分されています。皆様のやさしい思いやりをお願いいたします。昨年度は皆様から約430万円もの募金をいただき、要支援世帯、障がい者団体、小規模作業所などに配分され、活用されました。配分内容の詳細は「赤い羽根データベースはなっと」(<http://www.akaihane.ne.jp>)でご覧になれます。



不要になった入れ歯で寄付ができます

全国初の「入れ歯回収ボックス」を、6月19日から
市役所正面玄関並びに6地区社会福祉協議会窓口に設置



この回収ボックスを、市役所の正面玄関、総合案内の近くに設置しています。

鎌ケ谷市では市職員組合が、NPO 法人日本入れ歯リサイクル協会の活動（入れ歯に使われている希少金属を回収して、得た資金を日本ユニセフ協会に寄付し、途上国の子供たちを支える活動）を知り、鎌ケ谷市役所に回収ボックスを設置しています。社会福祉協議会でもこの活動に賛同し、より身近な地域で回収できるようにと、6地区社会福祉協議会に回収ボックスを設置しました。この回収ボックスで得られた資金は、45%が日本ユニセフ協会、45%が鎌ケ谷市社会福祉協議会に寄付され、残る10%がNPO 法人日本入れ歯リサイクル協会の運営費となります。現在、この活動は全国13市町村で協力の輪が広がっています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

●寄付する方法

回収ボックスに投函する際は、熱湯で消毒するか、入れ歯洗浄剤にて洗浄し、ビニール袋に入れてから回収ボックスへお願いします。

●これまでの寄付状況

9月末までの実績として、約7.2kgの入れ歯が回収され、鎌ケ谷市社会福祉協議会に438,034円の寄付がありました。寄付金は、今後、地域福祉のために活用させていただきます。



各地区社協には、この入れ歯回収ボックスを設置しています。

歯にかぶせた金属、歯に詰めた金属、歯と歯をつないだ金属は、地球上にわずかしかな存在しない貴重な資源です。**金属のついていない入れ歯は回収できません**ので、ご注意ください。



だれもが暮らしやすいまちづくりをめざして

12月3日～9日は「障害者週間」です

～障害者週間とは～

- **目的** (障害者基本法第7条より抜粋)
国民の間に広く障害者の福祉について関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高める。
- **期間**
12月3日から12月9日までの一週間
- **経緯**
 - ①昭和50年12月9日 国連総会で「障害者の権利宣言」を採択
 - ↓
 - ②昭和56年11月 国際障害者年推進本部が12月9日を「障害者の日」に決定
 - ↓
 - ③平成5年11月 心身障害者対策基本法が障害者基本法に改正された際に、12月9日を「障害者の日」とすることを法律に規定
 - ↓
 - ④平成7年6月 障害者施策推進本部が「国際障害者デー」である12月3日から我が国の「障害者の日」である12月9日までの1週間を「障害者週間」とすることを決定
 - ↓
 - ⑤平成16年6月 障害者基本法の改正により法律に基づくものとなる

かまがやふれあい冬まつり

遊びに来てね!

日時: 平成19年12月8日(土) 午前10時から午後2時
会場: 総合福祉保健センター 5階および6階
主催: かまがやふれあい冬まつり実行委員会

かまがやふれあい冬まつりは、市内の障がい者団体の皆さんに、ステージ発表などを通して日頃の活動を紹介していただき、障がいのある人もない人も、ともに交流を深めるイベントとして、例年「障害者週間」のこの時期に開催しています。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

当日のプログラム(予定)

- 第1部 / 10時～12時
各団体のステージ発表(歌、ダンス、楽器演奏など)
- 休憩 / 1時間
昼食および手作り品の販売(おにぎり弁当、豚汁、チーズドック、手作りお菓子など)
- 第2部 / 13時～14時
各団体のステージ発表(ダンス)
アトラクション(オペラ歌手・寺井ひとみ氏)



参加予定団体(協力団体含む、順不同)

NPO法人きらら、鎌ケ谷市福祉作業所友和園、鎌ケ谷市身体障がい者福祉会、鎌ケ谷市身体障がい者福祉センター(歌講座・カラオケ講座)、鎌ケ谷市手をつなぐ親の会、鎌ケ谷市ボランティア連絡協議会、鎌ケ谷市ボランティアセンター、鎌ケ谷市民生委員児童委員協議会、鎌ケ谷市友愛ボランティア、社会福祉法人優幸会みちる園、生活の丘梨の木工房、ラブリーフレンズ鎌ケ谷、6地区社会福祉協議会

問い合わせ先

かまがやふれあい冬まつり実行委員会事務局
 (鎌ケ谷市社会福祉協議会内)
 電話 047-444-2231 FAX 047-446-4545



当日は協力会員のほか、活動に関心のある市民など計50名の参加があり、「話を聞いてもらえることの心地よさを体験しました」「今日の研修を日常生活や活動の中で活かしたい」などの感想が寄せられました。

ふれあいサービス

協力会員研修会

9月11日(火)

ふれあいサービス(住民参加型在宅福祉サービス)の協力会員研修会として、こころの相談室

ソフィアヒューマンセンター所長の宮本佐代子氏を招き、「日常に活かすリスニングマインド」と題し、リスニング(聴くこと)についての研修会を実施しました。

Topics

プロから学ぶ

広報研修会

10月2日(火)

主見出し、袖見出し、記事の客観性を意識することが必要、気になる主見出しをつけるのが読まれる広報のポイント。(株)京葉広報センター代表取締役の金子吉延氏を講師として、地域で福祉活動をしている施設・団体を対象に広報研修会を実施しました。各団体の広報担当者約30名が参加し、広報紙の企画・取材・編集、デザインレイアウトについて学びました。参加者からは「今日学んだことを、次回の広報紙に活かしたい」「広報をみんなに見てもらうには、どうしたらいいのかわかなくて悩んでいたが研修会に参加して、たくさんのアイデアをもらった」との声が聞かれました。



トピックス

「平成19年新潟県中越沖地震」 義援金へのご協力ありがとうございました。

7月16日に発生した新潟県中越沖地震による被害を受けた方のため、社会福祉協議会では市民の皆様より義援金を募り、その結果、総額495,690円の善意が寄せられました。この義援金は、新潟県災害対策本部を通じて現地の被災された方々に届けられます。ご協力ありがとうございました。

■人のあたたかみを感じられました ～鎌高の生徒有志が街頭で義援金呼びかけ～

鎌ケ谷高等学校ボランティア同好会の7名の有志が、新鎌ケ谷駅前広場で義援金の募金活動を行いました。報道で被害のを知り、活動の内容や方法について話し合い実行した結果、7月20日、7月24日、8月7日の3回にわたる募金活動で計72,916円もの義援金を集めることができました。メンバーの一人、椎名さんからのメッセージを紹介します。



▲協力をよびかけるボランティア同好会のみなさん

「とても良い体験をさせて頂きました。」の一言に尽きます。露骨な表現ですが、今回の活動の目的は「まとまったお金を集めること」でした。心配する気持ちがあっても、行動をおこし形にならないと現地の方々に伝わらないからです。しかし実際に募金してくださる方々には、いっそ「気持ちだけで嬉しいです」と伝えたくくなりました。（無意識のうちに言っていたかもしれません。）それほど、人の温かみを感じられたからです。

小さな子どもが親に「募金をしたい」と言って、笑顔で募金してくれたり、高校のOB。主婦。勤め帰りの方。小・中・高校の学生。などなど…

担当の先生、募金してくださった方々、そして共に活動したメンバー、皆さんにお礼を言いたいです。ありがとうございました。

椎名真理絵

災害
ひとくちメモ
シリーズ②

大地震 その時あなたは どうする

身近にできる防災対策(外出編 その1)

- ① **ビルの中…地震が起きたら、壁や太い柱の側、机の下などにもぐって揺れがおさまるのを待ちましょう。**
その際、天井に照明器具がある場所や、棚の近くは避けるようにしましょう。揺れがおさまったらエレベーターを使わないで、避難口(非常口)へ向かいましょう。エレベーターに乗っていたら、全てのボタンを押して、停止した階ですぐに降りましょう。（揺れを感知して自動的に最寄りの階に停止するエレベーターもあります）高層階では揺れが大きく長く続きやすいので、机の下などにもぐって揺れがおさまるのを待ってから避難しましょう。
- ② **地下街…地下街は地上に比べると揺れが小さいので、比較的安全と言われています。**
壁や太い柱に身を寄せて、頭を鞆などで守りましょう。停電になってもすぐに非常照明灯がつくようになっているので、揺れがおさまるまで待ち、落ち着いて非常口や階段に向かいましょう。



善意銀行 ありがとうございました

平成19年5月16日～平成19年10月15日
(敬称略・順不同)

名 前	寄付先	金額・品名	名 前	寄付先	金額・品名
家庭倫理の会 鎌ケ谷市	社協	20,000円	中華A U	社協	5,997円
学生ボランティア ほっとステーション	社協	69,000円	鎌ケ谷市梨業組合	社協	5,000円
鎌ケ谷市詩吟連盟	社協	20,200円	華乃会	社協	20,000円
深澤歌謡教室	社協	29,410円	ほほえみカルチャークラブ	東部地区社協	17,546円
匿名	社協	25,000円	上田 聡子	社協	タオル100本
JAまつど 鎌ケ谷支店	社協	10,000円	熊谷リク	社協	50,000円
鎌ケ谷スポーツダンス協会	社協	20,000円	熊谷リク	東部地区社協	50,000円
(株)ヤマシナ商事	社協	123,540円	チャリティサークルふれあい会	社協	100,000円
NPO法人 日本入れ歯リサイクル協会	社協	162,729円	エーエム・ピーエム初富駅前店	社協	4,824円

◇この広報紙は一部共同募金の配分金によって発行されています◇

あなたの笑顔が 最高のボランティア

—— さあ! ^え ^{きん} 笑み筋体操で心と身体をリフレッシュ!! ——

「笑顔」は、明るく楽しくそして前向きな気持ちになります。「笑い」がもたらす「心と体の健康」のメカニズムを学び「笑み筋体操」を実習し、「笑い」から得られる力をボランティア活動に活かしましょう!

日 程／平成19年12月17日(月)

時 間／13:30～15:30

場 所／総合福祉保健センター6階 大会議室

対 象／ボランティア活動をしている人・ボランティアに関心のある人

定 員／50名(参加費無料)

申込締切／12月14日(金)まで

申 込 先／鎌ケ谷市社会福祉協議会ボランティアセンター

電話047-442-2940 FAX 047-446-4545



講師 筑波大学大学院 准教授 林 啓子氏

大阪生まれ、東京育ち、千葉大学特別教科(看護)教員養成課程卒業後、筑波大学付属病院勤務。筑波大学大学院にて体育学修士・医学博士取得。研究テーマとして「笑い与健康」の関係に取り組む。

ボランティア センター ^{通信}

総合福祉保健センター5F

問い合わせ TEL(442)2940

FAX(446)4545

開所時間

月～金曜日:午前9時～午後4時

第2・4土曜日:午後1時～午後4時

これからの予定

- 10月～12月
市民ボランティア体験学習
- 12月
かまがやふれあい冬まつり
- 2月
個人ボランティア意識調査と交流

第30回友愛ボランティア チャリティーバザー

ご協力ありがとうございました

10月6日(土)三橋記念館前にて盛況のうちに終了しました。寄付と献品の収益947,408円は、ひとり暮らしの高齢者などへの昼の弁当づくりの活動資金として役立てます。

ボランティア活動紹介

農園芸ボランティア

活動中



東葛鎌ケ谷福祉会

広報 加藤延子

鎌ケ谷翔裕園の門から玄関までの花壇のシンボル「しだれ桜」が、施設利用者、近隣の人々、お見舞いで訪れる人を暖かく迎え入れてくれます。農園芸作業では荒地を耕し、花畑にしようと汗を流していますが、まだまだ頑固な草が生茂り、月1回の作業は主に草との格闘です。施設の方からのお礼の言葉、蘇った土の色、いきいきとした花壇をみると、真っ黒い手も虫さされも勲章と覚えて「きれいになったね…」と仲間と一緒に充実感を味わっています。

活動は、毎月第4土曜日午前9:30～11:00

特別養護老人ホーム鎌ケ谷翔裕園

施設長 板橋幸子

鎌ケ谷翔裕園の敷地内にある畑の整備等を「東葛鎌ケ谷福祉会」の皆様にお願ひして3年が経ちました。見違えるようになった敷地を施設利用者が楽しそうに散策できるようになりました。「東葛鎌ケ谷福祉会」のメンバーには「誰にも負けない技術と意気込み」があり感謝しております。今後も「会」の発展とメンバー皆様の健康を祈念しております。

ご存知ですか?

福祉出前講座

ボランティアセンターでは、ボランティア活動のきっかけづくりや、高齢者や心身に障がいがある人々への理解を深める福祉出前講座を行っています。

〈講座内容〉

- 障がいがある人の話
- アイマスク・車いす・高齢者疑似体験 など

体験者より

初富小学校3年2組
佐藤彰斗

案内する側の時は怖くなかったけど、案内される側になるとちょっとずつ不安になってきました。階段の所で山田君が上手に教えてくれたので普通にのびれました。目が見えない不自由な人はとても苦労していることを知りました。目の不自由な人を助ける人が、この地球上にいっぱいいたら、やさしい人でいっぱいの星になると思いました。

